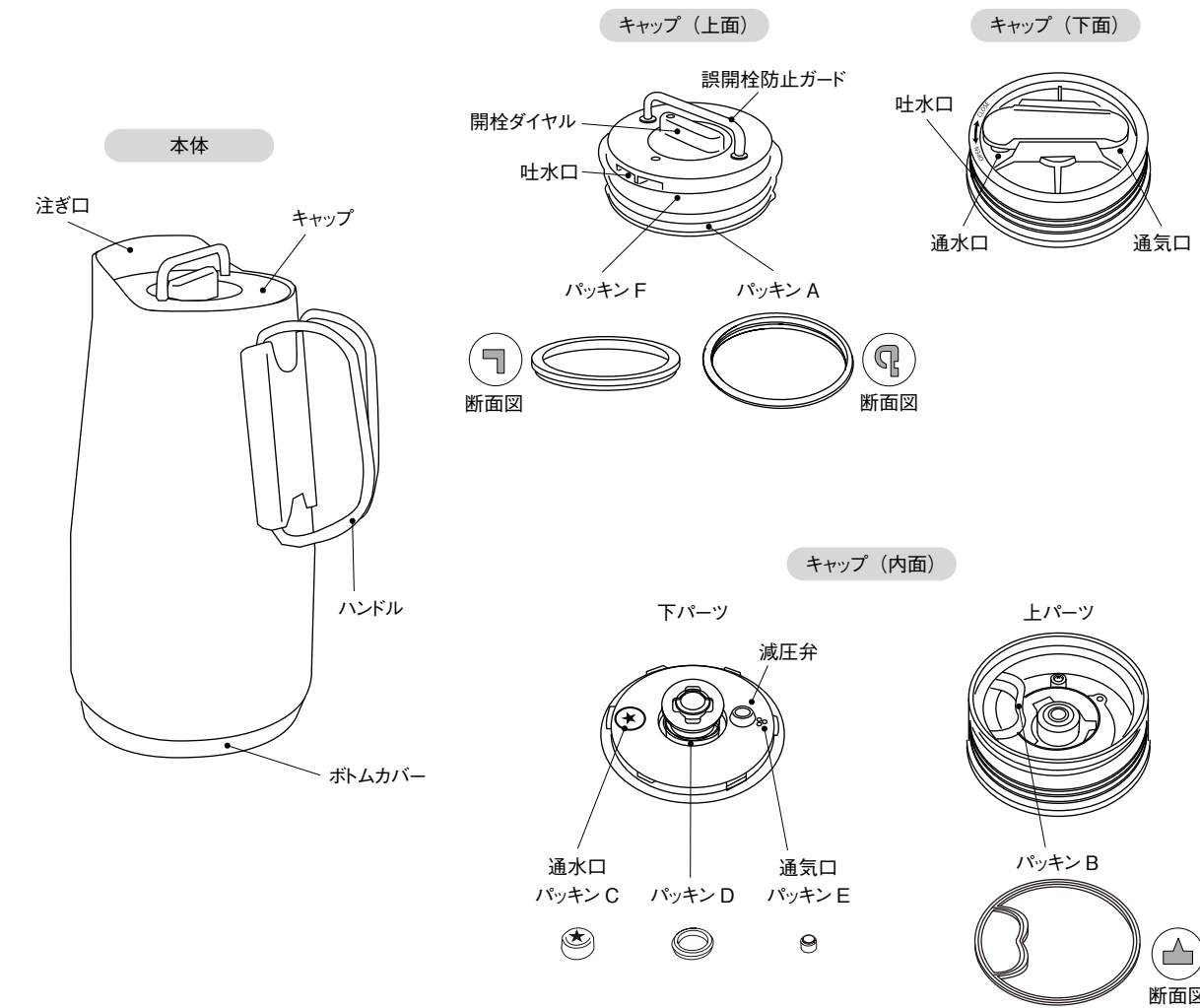


**TW-530
サーモピッチャー1900**

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、ステンレス製真空断熱ピッチャーです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

各部の名称



スペック (品質表示)

- 品名:ステンレス製真空断熱ピッチャー
- セット内容:ボトル本体×1、キャップ×1、取扱説明書(本書)×1
- 材質:本体/ステンレス、キャップ/ABS、POM、ステンレス、シリコンゴム、ボトムカバー/シリコンゴム
- 本体サイズ:φ143×275mm
- 重量:1,200g
- 容量:1,900ml
- 原産国:中国
- 保冷効力:6.8度以下(10時間)
※保冷効力は、室温20度±2度において製品に冷水を取扱説明書に記載の位置まで満たし、縦置きにした状態で水温が4度±1度のときから10時間放置した場合におけるその湯の温度。
- 保温効力:64.7度以上(10時間)
※保温効力は、室温20度±2度において製品に熱湯を取扱説明書に記載の位置まで満たし、縦置きにした状態で湯温が95度±1度のときから10時間放置した場合におけるその湯の温度。

安全上の注意事項 ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にお使いください。

本取扱説明書における警告と注意について

- ⚠危険** 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。
- ⚠警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。
- ⚠注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、および物的損害の発生が想定されることを示します。

- ⚠危険** 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。
 - お子さまが近くにいるときは、本製品から目を離さないでください。いたずらなどにより、思わぬ事故の原因となります。特に熱い飲み物が入っているときは怪我や火傷の原因となります。
 - 製品本体やキャップを直接火にかけたり湯煎するなど、加熱しないでください。爆発や溶解の恐れがあります。(火傷やケガの原因となります)

- ⚠警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 本製品を飲み物の保温、保冷以外に使用しないでください。
- 熱い飲み物を入れて使用する場合は本体を傾けながらキャップを開けたり、顔を近づけてキャップを開閉しないでください。(飲み物が吹き出したり飛び散って火傷やケガの原因となります)
- 本製品から直接飲み物を飲まないでください。
- ストーブや直火などで高温になる場所へ近づけないでください。火傷や変形、変色の原因となります。
- 構造上、栓の内部に飲み物の一部が残る場合があります。逆さまにすると漏れ出る恐れがありますので、ご注意ください。
- 本製品に熱い飲み物を注ぎ、キャップを閉めた直後は、ボトルを移動させる、勢いよく傾けるなどの衝撃を与えないでください。商品の構造上、衝撃により飲み物が勢いよく飛び出し、火傷やケガなどの重大な事故に至る恐れがあります。
- 飲み物を入れた状態で長く放置しないでください。飲み物に変質、腐敗するとガスが発生し、内圧が上がり、キャップが開かなくなる。飲料が吹き出る。部品が破損してケガや周囲を汚す原因となります。
- 90度以上の熱湯を入れないでください。部品が変形するおそれがあります。
- 蓋上部の金属バーは開閉ダイヤルの誤開閉防止ガードです。金属バーを持って商品を持ち上げないでください。
- ボトムカバーが装着されていない状態では使用しないでください。不安定になり転倒する恐れがあります。
- スポーツ飲料を入れた場合は、使用後すぐお手入れをしてください。(外出時など十分なお手入れができない時も、すぐ本体内部をよく水ですすいでください。カビやサビ、穴があくなどの原因となります)
- 冷凍庫に入れないでください。(内容物の漏れや、破損の原因となります)
- 塩素系漂白剤は使わないでください。(サビ・塗装はがれ・穴があく原因となります)
- 逆さにして置かないでください。
- 落下など、本体に強い衝撃を加えたりしないでください。気密性が低下して保温・保冷性能が失われます。
- 初めてお使いになるときは、工程上の油分等が残っていることがありますのでよく洗ってから使用してください。
- ハンドルの片側のみをつかんで使用しないでください。ハンドルが不安定になり、内容物をこぼす恐れがあります。

- ⚠注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険、および物的損害の発生が想定されることを示します。

- 夏場などで、長時間放置する場合、飲料の温度上昇に伴い炭酸強度が過度に上昇し、減圧弁が作動する場合があります。その際、本来の炭酸強度を維持できない場合があります。
- かばんや袋に入れたまま放置しないでください。(周囲の環境などにより、サビにおい原因となります)
- 本体外側が濡れている状態でカバンなどに入れないでください。(サビにおい・汚れの原因となります)
- かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、本体を立てて入れてください。(横向きに入れると漏れの原因となります)
- みそ汁・スープなど塩分を含んだものは入れないでください。(腐敗・変質・サビの原因となります)
- 分解・修理はしないでください。(故障や事故の原因となります)
- 大きな氷を入れる時は、押し込まず小さくしてから入れてください。
- お茶の葉・果肉などは入れないでください。(漏れる原因となります)

ご使用方法

※蓋上部の金属バーは開閉ダイヤルの誤開閉防止ガードです。金属バーを持って商品を持ち上げないでください。
※炭酸飲料を保存する場合は、満量注いでください。満量未満の場合は内部空間にガスが放出されますので、本来の炭酸強度を維持できない場合があります。
※ビール等の弱炭酸飲料用に設計されていますので、強炭酸飲料は本来の炭酸強度を維持できない場合があります。
ご使用前には必ず本体を十分に洗ってください。

- ①飲み物を入れる**
飲み物の量は図①の位置までにしてください。入れすぎるとキャップを閉めるときに飲み物があふれる原因となります。
ビール販売店で詰める場合は、店員にお伝えください。

※ビールをあふらせて詰める場合、蓋と本体の隙間に残留したビールがこぼれ、周囲のものを汚す恐れがあります。製品を傾けて排出するなどして、余分なビールを除去してください。

- ※予めボトル本体を冷蔵庫に30分程度入れて冷しておき、その後飲み物を入れて保冷効果が高まります。
- ※予め容器の図①の位置まで熱湯を注ぎ30秒程度待った後、熱湯を捨ててから飲み物を入れると保温効果が高まります。

- ②キャップを閉める**

ボトル本体を垂直に立てた状態でキャップを乗せ、時計方向に回して確実に閉めます。その際、キャップの開閉ダイヤルが閉まっていることを確認してください。本体の注ぎ口とキャップの吐水口が同じ方向を向く位置まで締め込んでください。

- ※炭酸飲料を入れる際は、できるだけキャップをきつく締めてください。その際、キャップの吐水口が本体の注ぎ口を過ぎて、約45度程度は余分に締め込んでも使用に影響はありません。泡ではなく、液面が必ず容量線まで来るように補充します。確実に閉まっていることを確認してください。内容物が漏れて、火傷やものを汚す原因となります。
- 飲み物の量は線の位置までにしてください。入れすぎるとキャップを閉めるときに飲み物があふれて火傷をしたり、周囲を汚す原因となります。
- 熱湯、強炭酸飲料、ドライアイス、牛乳、乳飲料や果汁など腐敗しやすい飲み物は絶対に入れないでください。性能以上に内圧が上がり、キャップが開かなくなる。飲料が吹き出る。部品が破損してケガや周囲を汚す原因となります。
- ボトル本体・キャップを煮沸したり、食器洗浄機・食器乾燥機を使用しないでください。(熱によりボトル本体やキャップが変形し飲み物が漏れて火傷や周囲を汚す原因となります)
- 注ぎ口にヤカンなどの注ぎ容器を当てないでください。(転倒して火傷・ケガや変形の原因となります)
- 炭酸飲料を入れてある状態で本体を揺すったり衝撃を与えないでください。キャップから泡や液体が吹き出したり、部品が破損して怪我や周囲を汚す原因となります。

- ③栓を開ける**

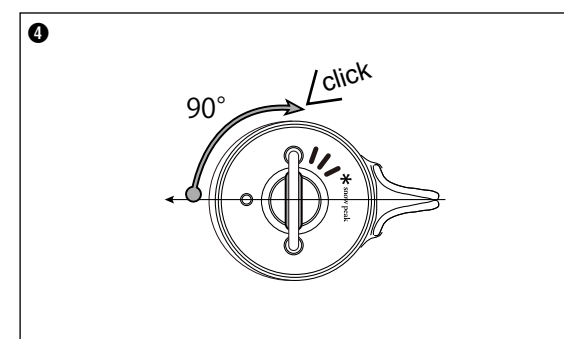
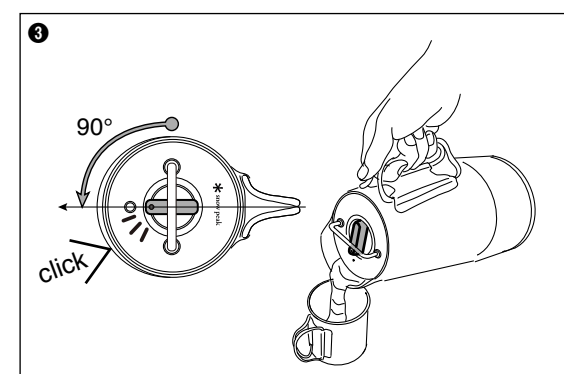
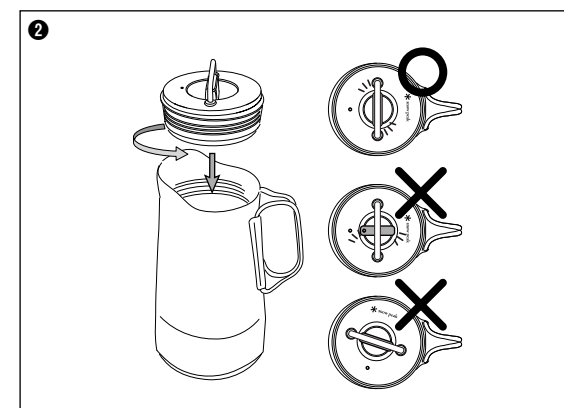
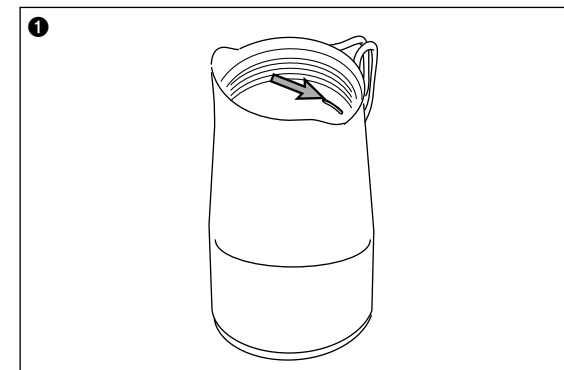
本体を垂直に立てた状態で本体を押さえながら、反時計方向にキャップ上部の開閉ダイヤルをカチッと鳴らすまで回します。ハンドルを握り、本体を傾けて飲み物をコップなどに注ぎます。

- ※内圧が掛かっている場合は、固くすることがあります。
- ※満量時は一気に傾けないでください。機構内部に液体が入る場合があります。
- ※吐水口の反対側を下に向けて注がないでください。機構内部に液体が入る場合があります。

- ④栓を締める**

注いだ後は、本体を垂直に立てた状態で開閉ダイヤルを時計方向にカチッと鳴らすまで回して栓を閉めてください。

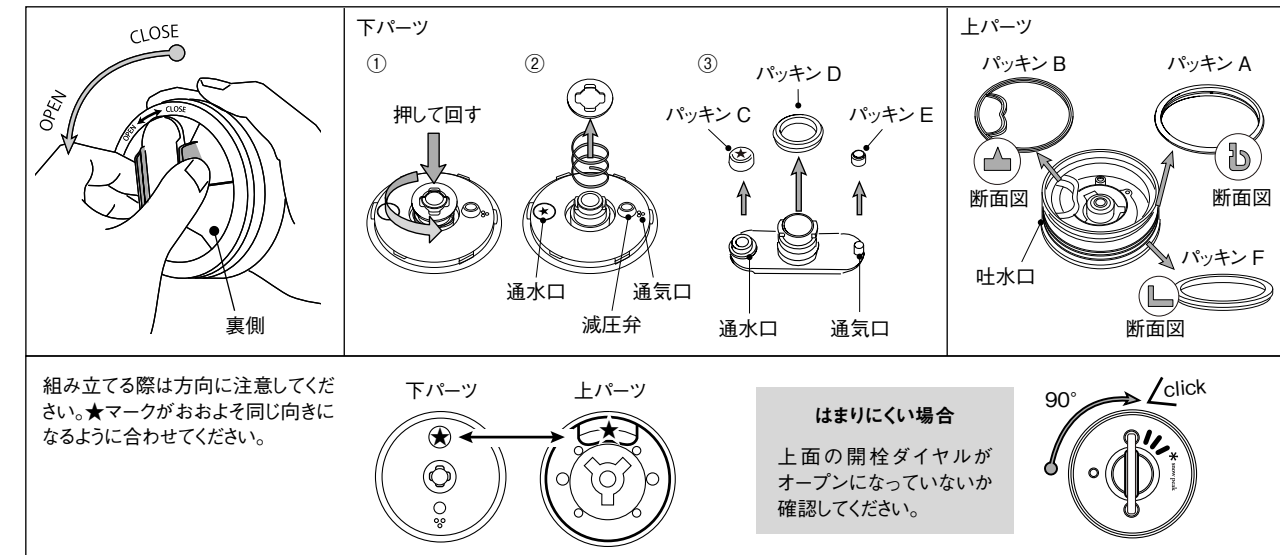
- ※構造上、栓の内部に飲み物の一部が残る場合があります。逆さまにすると漏れ出る恐れがありますので、ご注意ください。
- ※炭酸飲料を入れてある場合、一度開けると本来の炭酸強度を維持できない場合があります。なるべく早めに飲み干してください。



メンテナンス方法

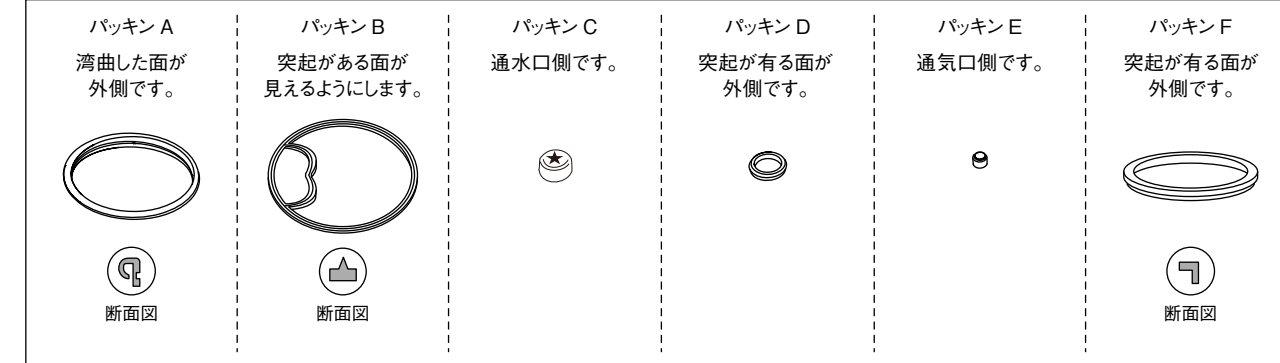
- 長期間使用しなかった製品を再度お使いになる際、よく点検をしてご使用ください。異常が発見された場合は、弊社ユーザーサービスまで点検を依頼してください。
- 使用後は、必ずその日のお手入れをしてください。
- 普段のお手入れには柔らかいスポンジに中性洗剤をつけてよく洗ってください。金属製のたわしや磨き粉は使用しないでください。
- 本製品をお手入れする際は、底面のボトムカバーを必ず外してください。洗剤や水分が残留する恐れがあります。
- 本製品は食器洗浄機や乾燥機を使用しないでください。本体の変形や変色の原因となります。
- 洗った後は乾いた布で水分をよく拭き取り、乾燥させてください。

キャップの分解 / 組立 キャップは上下に分割できます。図のように持ち、反時計回りに回転させるとパーツが分割できます。



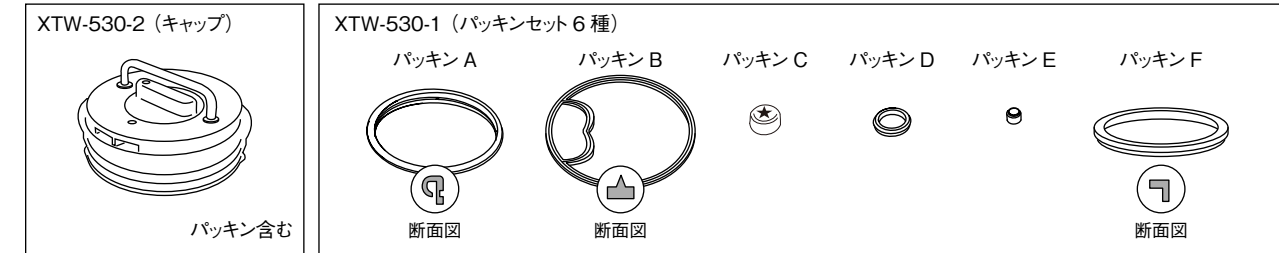
洗い方	ボトル本体		キャップ	パッキン
	内側	外側		
流水洗い	○	×	○	○
酸素系漂白剤 (つけ置き洗い)	○	×	×	○
塩素系漂白剤	×	×	×	×
洗浄時のお手入れ方法	やわらかいスポンジで洗い流水でよくすすいだ後に、十分に乾燥させてください。	薄めた食器用洗剤をやわらかい布に含ませてよく絞り、汚れを拭き取ってください。	パッキンを外してキャップ本体をやわらかいスポンジで洗い、十分に乾燥させてください。	キャップから外してやわらかいスポンジで洗い、十分に乾燥させてください。十分に乾燥させてからキャップの正しい位置に取り付けます。汚れがひどい時はつけ置き洗いしてください。

パッキンの取り付け方 各部位に歪みのないように確実に取り付けてください。



消耗品のお買い求めについて

栓・パッキンは消耗品です。(熱や蒸気によるため使用にともない傷んでくる場合があります。)1年を目安にご確認ください。汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたらスノーピークユーザーサービスにお問い合わせの上、交換してください。



こんな時は...

トラブル	原因	対処方法
飲み物が漏れる	キャップが確実に閉まっていない 飲み物の入れすぎ パッキンの取り付けが正しくない パッキン破損、消耗	キャップはボトル本体に垂直に立てた状態で時計方向に確実に閉めてください。 飲み物は決まった量までにしてください。(P2 参照) (P4 参照) 弊社ユーザーサービス係にパッキンを注文してください。(P5 参照)
炭酸が抜ける	満量入っていない パッキンに微細な隙間がある	内部に空間があると炭酸が放出され、炭酸強度を維持できません。炭酸飲料を入れる場合は満量入れてください。 パッキンに破損がなく、正しく装着されているか分解して確認した上で、キャップを強く締め込む。または、ダイヤルを15度ほど開いてすぐに閉め直すことでパッキン位置を修正できる場合もあります。
保温・保冷力が低い	飲み物の量が極端に少ない 飲み物の温度が十分に熱く(冷たく)ない	飲み物の量を増やしてご使用ください。※決まった量までにしてください。 十分に熱した(冷した)飲み物を入れてください。 ボトル本体内側を予熱(予冷)しておくより効果的です。
ボトル本体内側が変色した	ボトル内部の洗浄が不十分 食器洗浄機を使用した	柄のついたスポンジで内部を洗い、酸素系漂白剤がボトルの中に注ぎ時間をおき、きれいに洗い流してください。このとき酸素系漂白剤がボトル外側に触れないようにしてください。 食器洗浄機・食器乾燥機は使用せず、決まった洗いで洗浄してください。(P4 参照)
異臭がする(カビ臭い)	ボトル内側・キャップの洗浄が不十分	柄のついたスポンジで内部を洗い、酸素系漂白剤をボトルの中に注ぎ時間をおき、きれいに洗い流してください。キャップはパッキンを外し、柔らかいスポンジで洗浄してください。
緑茶が赤茶色に変色した	長時間保存による成分の変質	緑茶は短時間の保存でも変質することがあります。飲用にあたって害はありませんが、早めに飲み切ることをお勧めいたします。

品質保証について

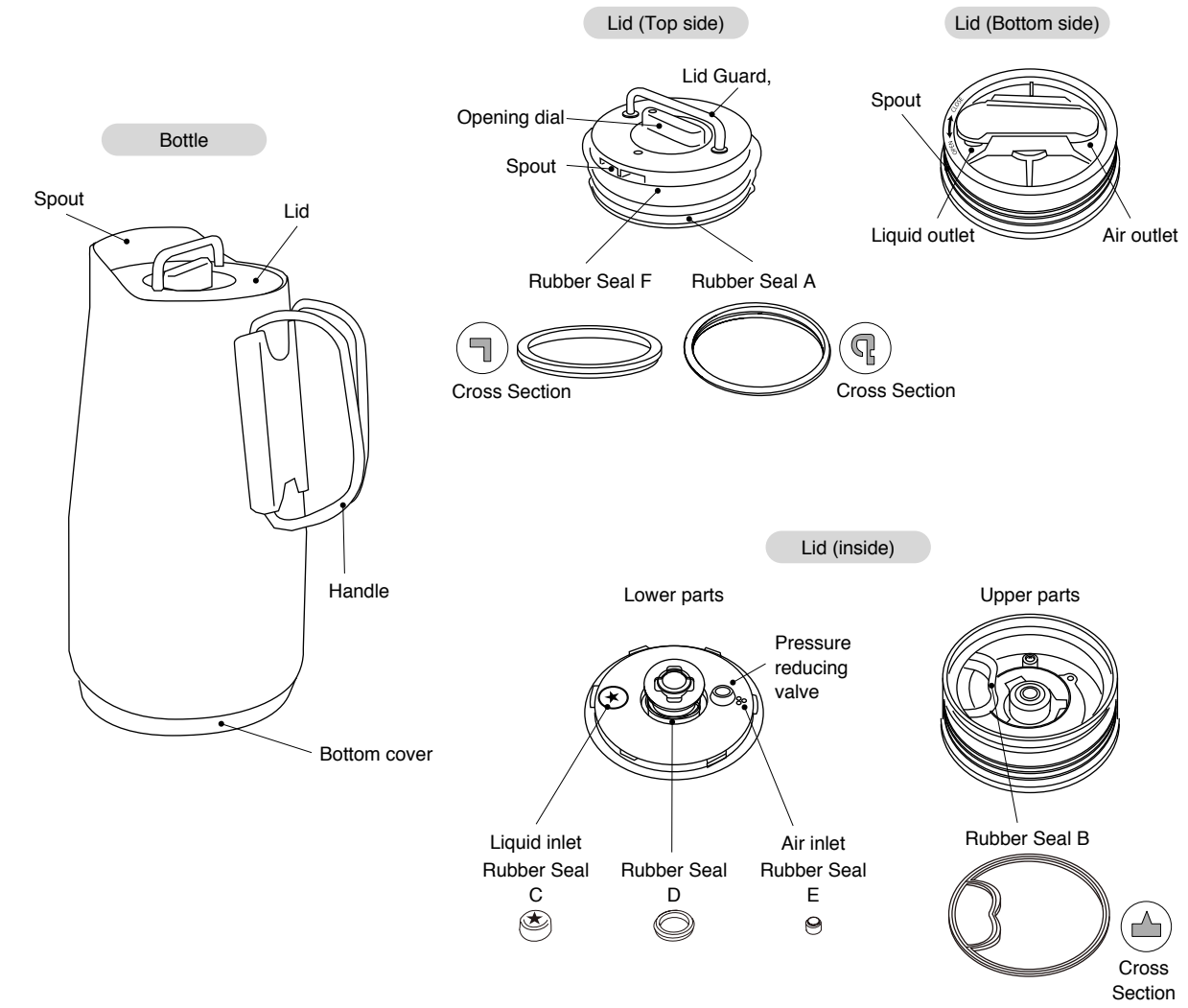
お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。
1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2. 改造および粗雑な取り扱いによる故障 / 3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4. 不測の事故による商品の故障 / 5. その他製造上の欠陥以外による商品の故障 / 6. ゴミやさびによる故障 / 7. 分解したことによる不具合の発生または破損 / 8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10. 他社製品との組み合わせによる故障

不明な点やお気付きの点がございましたら、**スノーピークユーザーサービス** 販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

TW-530
Shimo Growler

Thank you for your purchase of Snow Peak products. This product is a stainless steel vacuum-insulated growler. For safety, read the following instruction manual before use. Also, please keep it safe after you finish reading it. If you find anything that you do not understand in the description or if there is any problem with the product, please stop using it immediately and contact the dealer from whom you purchased it or our user service.

Set Contents / Name of Parts



Specifications (Quality Indication)

- Set Contents: Bottle x 1, Lid x 1, Instruction Manual x 1
- Material: Bottle / Stainless Steel, Lid / ABS, POM, Stainless Steel, Silicon Rubber, Bottom Cover / Silicon Rubber
- Bottle Size: φ 143 x 275 mm
- Weight: 1,200g
- Capacity: 1,900 ml
- Country of origin: China
- Cooling effect: 6.8 degrees or less (10 hours)
- *Cooling Effect refers to the temperature maintenance of cold liquids in typical room temperatures of 20 °C (68 °F) + / - 2 °C (3.6 °F) and left standing upright for 10 hours at 4 °C (39.2 °F) + / - 1 °C (1.8 °F).
- Heat retention: 64.7 degrees or more (10 hours)
- *Heat Retention refers to the temperature maintenance of hot liquids in typical room temperature conditions of 20 °C (68 °F) ± 2 °C (3.6 °F), and when the product is placed upright and left for 10 hours at 95 °C (203 °F) ± 1 °C (1.8 °F).

Safety Precautions (Read carefully before using the product to avoid potential accidents.)

Meaning of the Descriptions in this Manual

⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

⚠ WARNING Misuse could result in serious injury to the user.

⚠ CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- Keep out of the reach of children to avoid unexpected accidents. Storing hot drinks in the growler may result in injury or burns.
- Do not place the Bottle Lid on an open flame or in boiling water. It may result in an explosion or melting of product and possibly cause burns or other injuries.

⚠ WARNING Misuse could result in serious injury to the user.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If any abnormalities are found, please contact the dealer where the product was sold or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Do not use this product for any other purpose except keeping drinks warm or cold.
- While using the container to store a hot drink, do not open Lid in a tilted position or close to your face. The contents may leak and cause burns or injury.
- Do not drink directly from this product.
- Do not place the container on any kind of heat source, such as a stove or heater. This may result in burns, deformation, or discoloration.
- Due to the structure of this product, some liquid may remain inside the stopper. Please note that it may leak out if turned upside down.
- Do not move, tilt or shake the Bottle immediately after pouring a drink and closing Lid. Due to the structure of the product, the interior pressure may cause Lid to pop off, potentially resulting in serious accidents such as burns or injuries.
- Please do not leave beverages in this product for long periods. The drink may deteriorate or become rotten, generating gas. This will cause the internal pressure to rise, which could result in the cap sticking, the drink spurting out, or parts being damaged. There is a risk of injury and damage to the surroundings.
- Do not fill this product with hot water over 90 degrees; parts may be deformed.
- The metallic bar on the upper part of Lid is the Lid Guard. Do not lift the product while holding with the metal bar.
- Do not use the product without the Bottom Cover. It may become unstable and fall over.
- Do not use this product while driving a car. It may contaminate the vehicle's interior or clothing. Also, it is very dangerous for drivers to be distracted while driving.
- Do not heat this product in the microwave. Doing so will cause sparks that may result in injury or malfunction.
- When using this product with hot beverages, be careful not to tilt the Bottle suddenly.
- Check to ensure the Rubber Seal of the Lid is attached correctly. Make sure that Lid is secured. Otherwise, the contents may leak, causing burns or a mess.
- Please only fill liquid to the line. If you fill too much, the drink will overflow when you close Lid, causing burns or a mess.
- Never use this product with the following items: (Doing so will cause the internal pressure to rise, the cap to become stuck, and beverages to spray out. Additionally, parts may be damaged, causing injury or damage to the surroundings.) Boiled water / Strong carbonated drinks / Dry ice / Perishable drinks such as animal milk, nut milk, or fruit juices.
- Do not boil the Bottle or Lid. Do not use it in a dishwasher or a dish dryer. (The Bottle Lid may be deformed by heat, and the beverages may leak, causing burns or a mess.)
- Do not hold a kettle or other pouring containers against the Bottle. The Bottle may tip over and cause burns, injuries, scratches, or damage.
- Do not shake or shock the bottle with carbonated drinks in it. Foam may blow in the lid, which could result in the drink spurting out, or parts being damaged. There is a risk of injury and damage to the surroundings.

⚠ CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or damage to property.

- If you leave the Growler out for long periods – especially in the summer - the carbonic acid strength may increase excessively as the temperature of the beverage rises, which may trigger the pressure regulator. If this is the case, the original carbon dioxide strength may not be maintained.
- Do not leave the product in a bag for long periods. (Depending on the surrounding environment, it may cause rust or odor.)
- Do not put the product in a bag while the outside is wet. Doing so may result in rust, odor, or a mess.
- When putting this product in a bag, ensure it stays upright. If it lays on its side, leaks may occur.
- Do not put drinks that contain high concentrations of salt, like miso soup. Though the material of the growler is stainless steel, in some cases, rusting can occur.
- Do not disassemble or repair the product; this may lead to malfunction or accidents.
- Do not force large ice cubes into this product. Break them up into small pieces before inserting them into the Bottle.
- Do not put tea leaves or fruit peels in this product. Leaks may occur.
- If you use this product for sports drinks, clean the inside immediately after use. Even if you are out of the house and cannot clean the product properly, please rinse the inside with water. This will prevent mold and rust from developing.
- Do not put this product in the freezer, as the contents may leak or be damaged.
- Do not use chlorine bleach on this product; it may cause rust and holes to form or the paint to chip.
- Do not place this product upside down.
- Avoid sudden jolts and impacts such as dropping or hitting. This may cause dents, rust, or leakage. The product's heat retention and insulation may also be damaged.
- Wash the Bottle Lid thoroughly before use as there may be oil left from the manufacturing process.
- Always grasp both sides of the handle. Using only one side may cause you to spill the contents.

How to use

- * The metallic bar on the upper part of the Lid Guard. Do not lift the product by the metal bar.
- * When storing carbonated drinks, please pour the full amount into the growler. Using less than the full amount means some of the carbonated gas may escape, so the original carbonation strength may not be maintained.
- * This product is designed for weak carbonated drinks such as beer, and strong carbonated drinks may not maintain their original strength.

Wash the Bottle Lid thoroughly before use.

1 Add a liquid

The amount of liquid should align with the position shown in Fig. 1. Overfilling the Bottle can cause the drink to spill when the cap is closed. If you want to fill the Bottle at a beer shop, please tell ask the staff.

- * When filling beer with overflow: Beer remaining in the gap between the lid and the body may spill and stain the surroundings. Remove excess beer by tilting the product.
- * For an increased cooling effect, put the bottle body in the refrigerator for about 30 minutes to cool it in advance, and then add a drink.
- * For increased heat retention for hot drinks, pour in boiling water to align with the mark shown in Fig. 1, wait for about 30 seconds, then discard the boiling water and add your preferred drink.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If any abnormalities are found, please contact the dealer where the product was sold or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Do not use this product for any other purpose except keeping drinks warm or cold.
- While using the container to store a hot drink, do not open Lid in a tilted position or close to your face. The contents may leak and cause burns or injury.
- Do not drink directly from this product.
- Do not place the container on any kind of heat source, such as a stove or heater. This may result in burns, deformation, or discoloration.
- Due to the structure of this product, some liquid may remain inside the stopper. Please note that it may leak out if turned upside down.
- Do not move, tilt or shake the Bottle immediately after pouring a drink and closing Lid. Due to the structure of the product, the interior pressure may cause Lid to pop off, potentially resulting in serious accidents such as burns or injuries.
- Please do not leave beverages in this product for long periods. The drink may deteriorate or become rotten, generating gas. This will cause the internal pressure to rise, which could result in the cap sticking, the drink spurting out, or parts being damaged. There is a risk of injury and damage to the surroundings.
- Do not fill this product with hot water over 90 degrees; parts may be deformed.
- The metallic bar on the upper part of Lid is the Lid Guard. Do not lift the product while holding with the metal bar.
- Do not use the product without the Bottom Cover. It may become unstable and fall over.
- Do not use this product while driving a car. It may contaminate the vehicle's interior or clothing. Also, it is very dangerous for drivers to be distracted while driving.
- Do not heat this product in the microwave. Doing so will cause sparks that may result in injury or malfunction.
- When using this product with hot beverages, be careful not to tilt the Bottle suddenly.
- Check to ensure the Rubber Seal of the Lid is attached correctly. Make sure that Lid is secured. Otherwise, the contents may leak, causing burns or a mess.
- Please only fill liquid to the line. If you fill too much, the drink will overflow when you close Lid, causing burns or a mess.
- Never use this product with the following items: (Doing so will cause the internal pressure to rise, the cap to become stuck, and beverages to spray out. Additionally, parts may be damaged, causing injury or damage to the surroundings.) Boiled water / Strong carbonated drinks / Dry ice / Perishable drinks such as animal milk, nut milk, or fruit juices.
- Do not boil the Bottle or Lid. Do not use it in a dishwasher or a dish dryer. (The Bottle Lid may be deformed by heat, and the beverages may leak, causing burns or a mess.)
- Do not hold a kettle or other pouring containers against the Bottle. The Bottle may tip over and cause burns, injuries, scratches, or damage.
- Do not shake or shock the bottle with carbonated drinks in it. Foam may blow in the lid, which could result in the drink spurting out, or parts being damaged. There is a risk of injury and damage to the surroundings.

2 Close the Lid

Place Lid on the upright Bottle and turn it clockwise to close completely. Make sure that the opening dial of Lid is closed.

- * When filling carbonated drinks, tighten the cap as tightly as possible. If the spout of the cap passes the spout of the main body by about 45 degrees, there is no effect on use. Make sure it is closed tightly and shake the entire bottle once gently to increase the internal pressure. If there is no gas leak, shake it 2-3 more times. This product has a structure that is sealed as the internal pressure rises.
- * Since a pressure reducing valve is set for cold beer, the pressure reducing valve may operate and gas may leak from strong carbonated beverages at room temperature.
- * Gas will be released when filling carbonated drinks and when pouring into glasses. If you want to leave the gas, pour it slowly.

3 Open the Lid

To open Lid, hold the top and bottom of the Bottle in an upright position, turn it counterclockwise and remove it from the Bottle. Hold the handle, tilt the body and pour the drink into a cup.

- * If internal pressure is applied, it may become hard to open.
- * Please do not tilt at once when the capacity is full. The drink may get inside the lid mechanism.
- * Do not pour with the opposite side of the spout facing down. The drink may get inside the lid mechanism.

4 Close the Lid

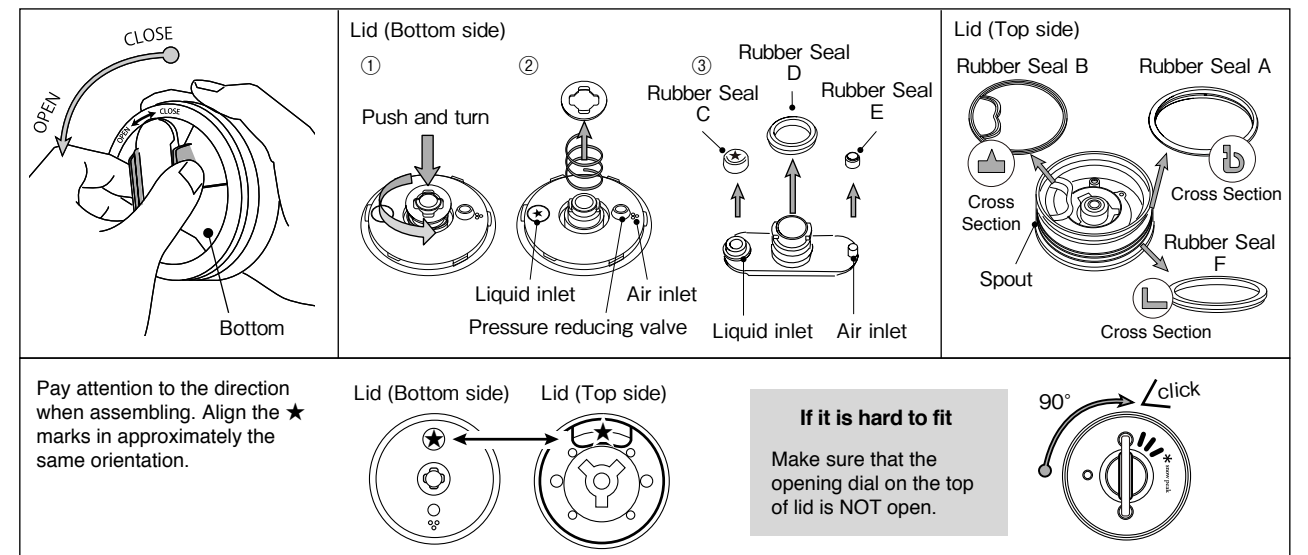
With the Bottle upright, turn Lid clockwise to close it securely.

- * Due to the structure, some liquid may remain inside Lid. Please note that leaks may occur if it turned upside down.
- * If carbonated drinks are inside the Bottle, once you open Lid, the gas is released into the internal space. So, the original carbon dioxide strength may not be maintained. Please drink it up as soon as possible.

Maintenance

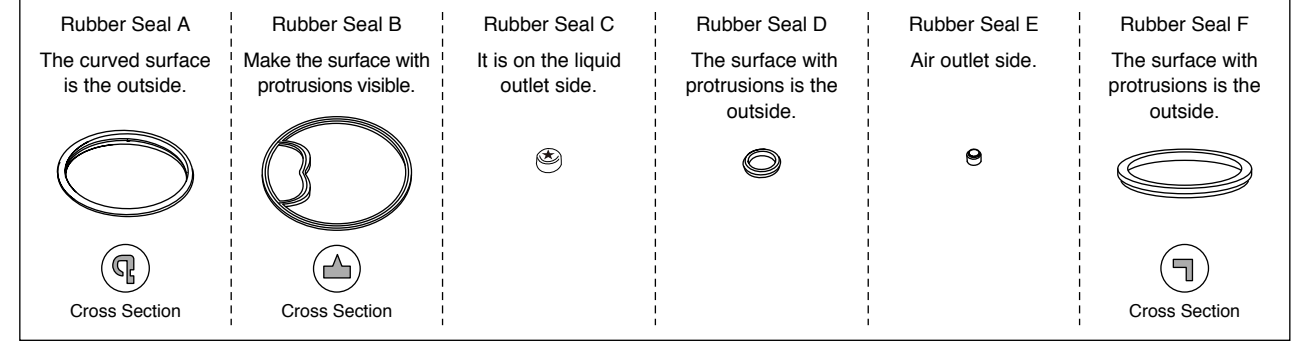
- When using a product that has not been used for a long time again, please check it carefully before use. If there is any problem with the product, please contact Snow Peak Customer Service.
- Be sure to clean the product within one day after use.
- Clean with diluted warm water. For daily care, use a soft sponge and mild dishwashing detergent. Do not use a metal scrubbing brush or polishing powder.
- The lid can be split into two parts. Hold it as shown and rotate it counterclockwise to split the part. Pay attention to the direction when installing.
- Be sure to remove the Bottom Cover from the Bottle while cleaning this product. Detergent or moisture may remain.
- Do not use a dishwasher or dish dryer for this product. Doing so may result in deformation or discoloration.
- Clean the product to remove any dirt and completely dry it before storing it in a well-ventilated area.

Lid disassembly / assembly The lid can be split up and down. Hold it as shown and rotate it counterclockwise to separate the parts.



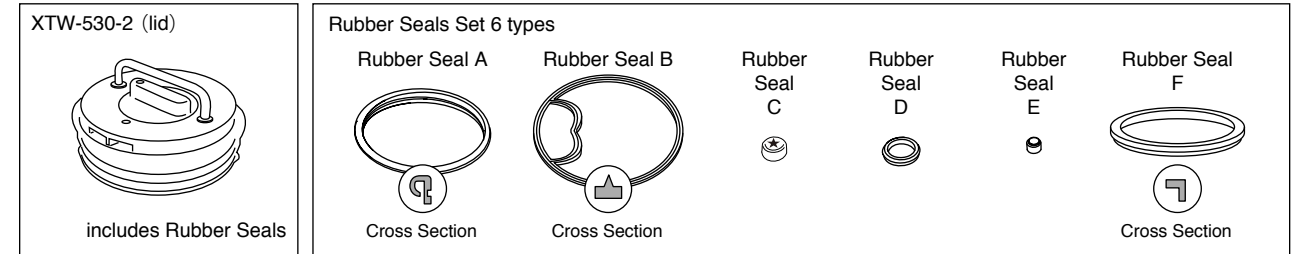
Parts	Bottle		Lid	Rubber Seal
	Inside	Outside		
How to wash				
Wash with Running Water	○	×	○	○
Oxygen Bleach (Soaking)	○	×	×	○
Chlorine Bleach	×	×	×	×
How to Wash	Wash with a soft sponge, rinse well with running water, dry thoroughly.	Soak a soft cloth with diluted dishwashing detergent and wring it well, then wipe off the dirt.	Remove the Rubber Seal, wash the Lid with a soft sponge, dry thoroughly.	Remove from Lid and wash carefully with a soft sponge. After drying thoroughly, place it in the correct position of Lid as shown below. When it gets dirty, wash it by soaking.

How to Attach the Rubber Seal Make sure that each part is not distorted.



About Purchasing Replaceable Parts

The lid and rubber seal are replaceable parts because they are exposed to heat and steam. They may be damaged after repeated use. Check each piece every year. If the dirt on the seal becomes noticeable or Lid becomes loose, please contact the Snow Peak Customer Service for a replacement or purchase a replacement from Snow Peak online store.



Trouble Shooting

Trouble	Reason	Action
Leaks or a decrease in original carbon dioxide strength	The lid is not closed completely.	Turn Lid clockwise and close securely while the Bottle is upright.
	Liquids are above the fill line.	Fill liquids only to the fill line as shown on page 7.
	The rubber seal is attached incorrectly.	Refer to page 9.
	The rubber seal is broken / worn out.	Ask your local Snow Peak dealer or contact Snow Peak Customer service to order a replacement rubber seal (refer to page 10).
Decrease in original carbon dioxide strength	The opening dial is not closed completely	Turn the opening dial clockwise and close securely until it clicks
	There is not enough liquid inside the Bottle	If there is space inside, carbonic acid will be released, and the carbonation cannot be maintained. If you want to add carbonated drinks, please add the full amount.
Low heat and / or cold insulation.	The temperature of the liquid is not hot or cold enough.	Add a sufficiently hot or chilled drink. It is more effective to preheat or precool the inside of the Bottle.
	The inside of the bottle body is discolored.	Wash the inside using a sponge with a handle. Pour oxygen bleach into the Bottle and leave it for a while, then wash it off completely.
Strange odor or moldy smell.	Used a dishwasher.	Do not use the dishwasher and wash according to the instructions on page 6.
	Insufficient cleaning inside the Bottle and Lid.	Wash the inside using a sponge with a handle. Pour oxygen bleach into the Bottle and leave it for a while, then wash it out completely. Please make sure that oxygen bleach does not touch the outside of the Bottle.
The green tea changed to reddish-brown color.	Deterioration of components from long-term storage.	Green tea may deteriorate even if stored for a short time. There is no harm in drinking it, but we recommend finishing it as soon as possible.

Warranty

If there is any problem with the product, please contact the dealer from whom you purchased it or our user service. The specifications of Snow Peak products are based on field testing and quality control to ensure the correct function and longevity of every product. If apparent defects in the manufacturing of the product are found, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. Damages, as follows, are not covered under warranty. 1. Material deterioration caused by age. / 2. Damage caused by modifications or rough handling. / 3. Damage caused by improper use not following the instruction manual. / 4. Damage caused by unexpected accidents. / 5. Damage not caused by defects in the manufacturing process. / 6. Damage caused by dust or rust. / 7. Damage or defects caused when dismantling the product. / 8. Damage and defects caused by dropping or other shocks to the product. / 9. Deterioration or failure of parts due to friction. / 10. Damage caused by the use of the product in combination with other maker's products.

Snow Peak USA, Inc.
404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1-503-697-3330 Instagram. @snowpeakusa
www.snowpeak.com Email. info@snowpeak.com

Snow Peak, Inc.
456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
Tel. +81 256-46-5858 Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp